

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス メイプルファミリア		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	●児童の成長した点・新たに出てきた課題等といった情報共有を学校や保護者と行い密な連携を図ることができている。	毎学期ごとに学校面談、保護者面談をさせよう。普段のご利用時にお話することができない相談や悩みなどを聞き、支援・療育に繋げられるような取り組みをさせてもらっています。	子どもたちについてすぐに共有できるような連絡手段などをお聞きし、普段からも気軽に情報交換・相談できるようにしていく。
2	●専門職員(作業療法士・言語聴覚士)の配置をしていること。保護者に対して、専門的な視点で家庭での関わり方や本人の困り感等に対してアドバイスをすることができる。	児童に対して根拠ある支援や、保護者に対して適切なアドバイスを行えるように定期的に講習会などに参加するようにしている。	他職員や保護者を対象とした講習会などを開き、育児・療育の質の向上を図っていきけるようにしていく。
3	●放課後児童クラブ(別称:学童)と併設しており、放デイと学童間の交流がある 学年が同じ学童との交流できる環境作成などを行い、学童の子どもたちと余暇時間などで楽しく交流できるように支援させていただきます。	長期休暇や土曜日などを利用し、学童や地域との合同活動を行っている。 【例】e-sports大会、花いっぱい運動、餅つき大会、水神祭合同活動を行い、法人内のスタッフや地域の方々との連携強化に努めています。	学童の児童との交流を継続して行っており、放デイ卒業後も自分の居場所を作れるようにサポートしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	●緊急時の対応マニュアル、感染対策マニュアルがあることを保護者に伝わっていなかった。	緊急時の対応マニュアル、感染対策マニュアルは当園で作成し、研修、訓練も行っている。しかし、保護者に対して情報を発信しておらず伝わっていない状況であった。	公式サイトなどを通して、マニュアル等の情報を公表していき、保護者に対して情報を発信していく。
2	●施設内の状況が分からず、家族が支援に対して適切なスペースがあるか把握できていない。	保護者と面談する際には、別な場所でさせていただくため施設内を把握する機会がなかった。	公式サイトなどを用いて、間取り図などを掲載させていただき保護者が見やすくしていきます。
3			